

Fiery® JobFlow

自動化で利益を最大化



プリプレスワークフロー
自動化ソフトウェア



想像してみましょう...

- ・ 退屈な作業を自動化することで、反復作業に費やす時間の無駄をなくせるとしたら
- ・ ジョブを送信するまでに必要なクリック数を15回から1回に減らせるとしたら
- ・ ジョブ設定作業の人的エラーを大幅に削減できるとしたら
- ・ ITコンサルタントを雇わずに、自身のニーズに合わせて自分でワークフローを作成できるとしたら
- ・ 自分で作成したFiery®プリセットを使用してオペレーションをさらに自動化できるとしたら

無駄にする時間やクリックはありません。同じオペレーター、同じ設備のままで生産性と品質を向上できるのです。これらを実現する鍵となるのがFiery JobFlow™です。

自動化で手作業を省略

「自動化は複雑で難しく、費用がかかる」という話はよく耳にします。とはいえ、実際は必ずしもそうではありません。プリンターワークフローにジョブの印刷設定を保存したり、ホットフォルダーや仮想プリンターでジョブのプロパティを設定したり、あるいはFiery JobFlowでワークフローの自動化をただちに始めたりするにしても、これらは小さな始まりに過ぎないかもしれません。しかし、はっきりしているのは、自動化は効率の向上、競争力の維持、そして利益の拡大に役立つということです。



1度のセットアップで生産性アップ

想像してみてください。あなたは20分かけてジョブのセットアップ、プリフライト、修正、レイアウトを終えたところです。今度は次のジョブで同じ作業を繰り返さなければなりません。ワークフローを保存しておき、類似のジョブを「送信」ボタンを押すだけで完了できるなら素晴らしいと思いませんか？

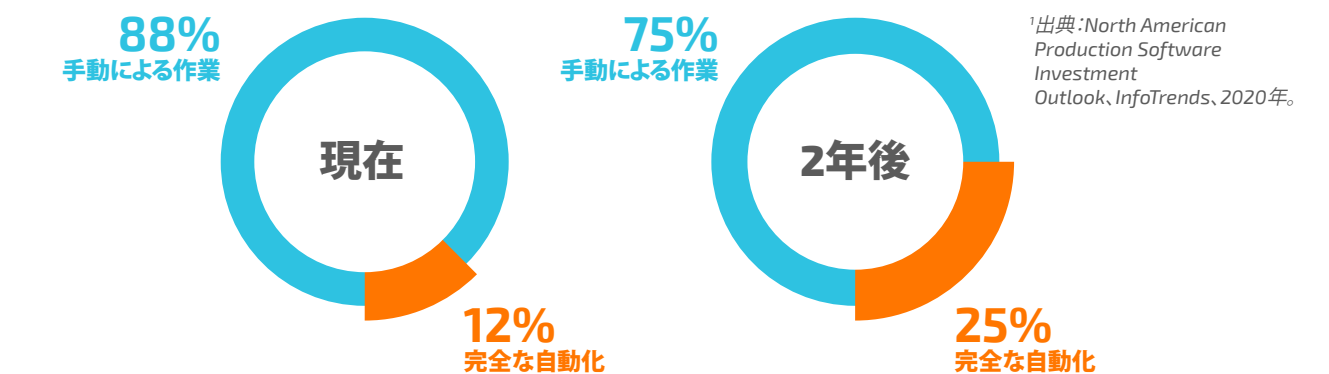
Fiery JobFlowは、ジョブの準備工程を完全に自動化するワークフローソリューションです。Fiery JobFlowで最初のジョブのセットアップを行うことで、

反復的な手動によるセットアップを省略できるだけでなく、潜在的エラーも削減することができます。また、特定のジョブタイプに対してひとつのワークフローを作成して、それを使いまわすことで、最小限の手動操作で印刷準備の整ったファイルを生成できます。頻繁に使うジョブタイプについてそれぞれ1度セットアップを行ってください。生産性が一気に上昇していくのを実感していただけるでしょう。

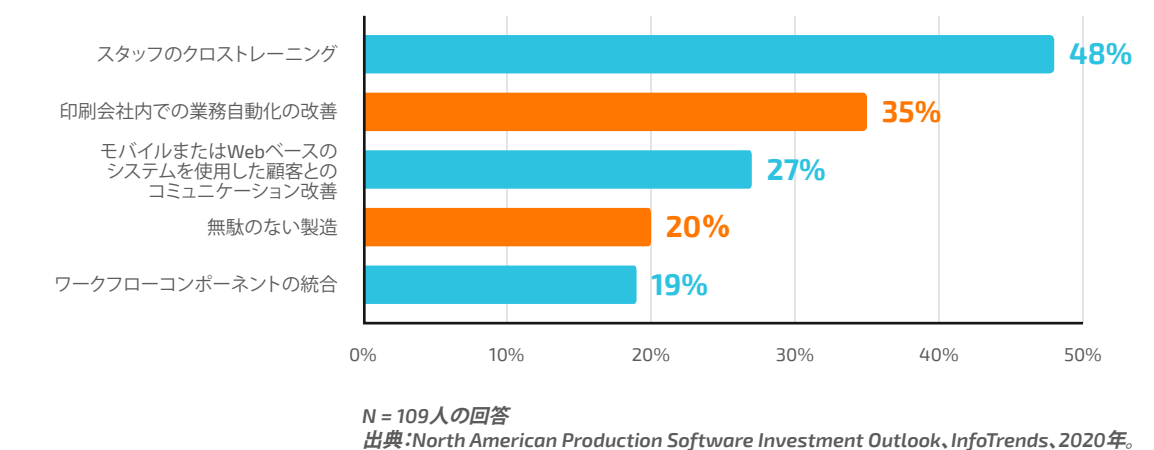
自動化によって競争力を維持

お客様のような印刷サービスプロバイダーは、無駄のない製造とワークフローコンポーネントの統合に加え、印刷会社内での業務自動化の改善をワークフローにおける上位の取り組みのひとつとして挙げています¹。そうしたプロバイダーは自動化のニーズを把握し、厳しい納期に対応しています。お客様はいかがでしょうか？

現在、手動作業なしに制作されるジョブはわずか12%です。ところが印刷サービスプロバイダーは、今後2年間で完全に自動化されたジョブの割合が108%増加すると予測しています¹。お客様のもとでは、いくつかのジョブが手動作業なしに制作されていますか？自動化を促進して生産量を拡大するチャンスについて考えてみてください。



ワークフローにおける取り組みの上位5つは何ですか？



利益拡大に向けた準備

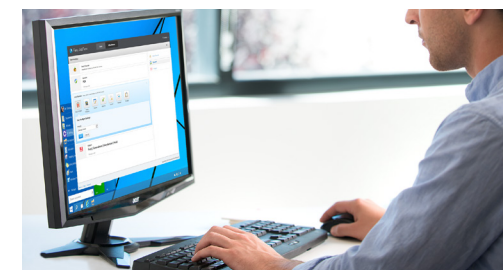
セットアップが容易な自動化を利用して、退屈で時間のかかる手動操作やリソースの無駄を省くことができます。その分、収益性の高いサービスに時間をかけ、ビジネスの継続的な発展を実現できます。

常にワンクリックでファイルの印刷準備を完了

自動化は、本当にオペレーターが簡単にセットアップできるものでしょうか。Fiery JobFlowなら、できます。費用のかかるITコンサルタントや特別な技術力を持つスタッフを雇う必要はありません。

まず、必要なモジュールの選択と準備を行います。希望する通知を設定します。ワークフローの構築は1回で、後はワンクリックで使用します。本当に簡単です。

無償版のFiery JobFlow Baseで自信と経験を獲得し、ビジネスニーズの増加に合わせて、コスト効率に優れた有償版へと展開してください。



すでに所有しているFiery製品と既存の設定を活用

すでに行った作業を繰り返す必要はありません。既存のプロファイル、テンプレート、設定を他のFiery製品からJobFlowワークフローにインポートして使用します。既存のプリセットをFieryサーバーから直接検出することもできます。オペレーターはすでに知っているFieryツールを使用するので、再トレーニングは不要で時間の節約にもなります。

スタッフの配置転換で新事業を展開

印刷サービスプロバイダーがビジネスを拡大する方法として上位に挙げる項目の1つが、新しいサービスの追加です¹。スタッフが一日中ジョブのプロパティや印刷設定をセットアップする必要がなくなると、手動の操作を必要とする収益性の高い印刷ジョブに対応する時間ができます。



¹ 出典：U.S. Production Software Investment Outlook, InfoTrends、2015年4月



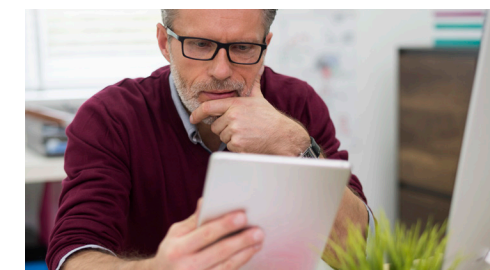
ワークフローを効果的に利用

自分ですばやく設定したり変更できる柔軟性のあるワークフローをセットアップします。1度作成したら、それを何度も使用することで、手動操作と人為的ミスを排除します。必要に応じていつでもワークフローを更新して改良し、より効果的で、独自のニーズに対応できるものにします。ファイルの印刷準備を行う一貫したプロセスをスタッフに提供し、作業のやり直しと材料の浪費を削減します。

ビジネスプロセスの制御を向上

プロジェクト、プロジェクトタイプ、クライアント、その他のパラメーターごとにワークフローとフォルダーをセットアップします。入出力ファイルの構造を明確にすることで、常にあらゆるものを検索し、簡単にワークフローに含めることができます。

後でファイルを再利用できるように、さまざまな処理段階でジョブをアーカイブするルールをセットアップすることもできます。



顧客とのやり取りを迅速化

顧客の承認をワークフローの中に直接構築して、カスタマーサービスや販売代理店の時間を削減できます。内部・外部の担当レビューアがジョブを承認すると、ジョブはワークフローの残りの手順に自動的に進みます。中断も、ボトルネックもなく、極めて高い生産性を実現できます。ルールベースのEメール通知により、ワークフローの特定の段階で情報を入手できます。あなたが知りたいと思う事についてのみ通知を受信するようにしてください。

顧客ロイヤルティの構築

予測可能なことはつまらないと言う人がいるでしょうか。顧客は確実に期待通りの出力を得たいと考えているお客様自身もそうでしょう。Fiery JobFlowの自動化によって、予測可能な結果を提供し、顧客満足度と顧客ロイヤルティを向上させることができます。ターンアラウンド時間の短縮、高品質の出力を一貫して実現し、顧客を満足させることができます。





印刷準備をよりすばやく、簡単に、一貫して実行

Fiery JobFlowによって、頻繁に使用するジョブおよびプロジェクトタイプのプロダクションを自動化できます。ジョブの印刷準備をすばやく、簡単に実行し、一貫した結果を実現します。

カスタマイズ可能なルール

条件に基づいてアクションを実行するIf... then...構文を指定してモジュールのルールを設定。



- 複数のジョブを送信し、それらをインテリジェントに他のワークフローにルーティング
- 自分にとって重要なジョブ処理工程で、Eメール通知を受信
- 後で再利用できるように、さまざまな処理段階でジョブをアーカイブ

Fiery JobFlowのワークフローとモジュール



無償版のFiery JobFlow Baseを使用して、次のことを実現できます。

- 高品位画像処理、面付け、プリフライトなどの重要なジョブ処理タスクを実行*
- ジョブのバッチ処理と取得
- ファイルを適切な場所に送信、またはワークフロー上に直接ドラッグアンドドロップ
- 長いジョブを分割したり、ページを抽出したりして、ページを再編成
- Fiery JobExpertにより、Fieryジョブの最適なプロパティを自動で設定
- 後で再利用できるように、さまざまな処理段階でジョブをアーカイブ
- 自分にとって重要なジョブ処理工程で、Eメール通知を受信
- ワークフローを管理、インポート、エクスポートして、生産性と効率を最大限に向上

有償版のFiery JobFlowで、さらに次のような自動化機能を追加できます。

- 複数のジョブを送信し、それらをインテリジェントに他のワークフローにルーティング
- ワークフローが中断しないように、内部・外部のレビューアーがリモートでジョブを承認することが可能
- Enfocus PitStopテクノロジーを使用して、ジョブの検査、トラブルシューティング、修正を実行
- 高度なスクリプトを使用して、サードパーティ製アプリケーションのジョブ処理を統合
- 大きなサイズで画像を印刷する際の画像の解像度およびDPIをAIテクノロジー*により改善
- 次に利用可能なFieryサーバーにジョブを自動的に送信

* Imposeモジュールには、Fiery Imposeライセンスが必要です。Fiery Preflightモジュールには、外部Fieryサーバー用のFiery Graphic Arts Package, Premium Edition/Fiery Graphic Arts Pro Packageライセンス、組み込みFieryサーバー用のFiery Automation Packageライセンスのいずれかが必要です。

* APIキーの購入が必要



ワンクリックのパワーを実現

「時は金なり」です。自動化で時間を短縮するほど、利益を上げることができます。独自のワークフローをセットアップしてください。数分でできます。数時間もかかりません。あるいは、サンプルワークフローからなるFieryライブラリ (resources.fiery.com/jobflow/library) から、あらかじめ構成されたワークフローをダウンロードし、インポートして、それをカスタマイズします。5分もかからずに使用を開始できます。その後は、ほとんどのジョブがワンクリックで、ワークフローによりジョブを送信して印刷できます。

次に、Fiery JobFlowワークフローを使い始めると、自動化がどれほど強力になるかを示す例をいくつか示します。

ワークフロー名	ワークフローの概要	手動セットアップ	JobFlowのワークフロー
マルチアップブックレット	Fiery Imposeテンプレートをを使用してブックレットの面付けを行い、4-up反復レイアウトを適用します。	15クリック ジョブをインポート、Fiery Imposeを起動、Imposeテンプレートを選択、PDFとして保存、Fiery Imposeを起動、Imposeテンプレートを選択、PDFとして保存、印刷	1クリック ジョブを送信
画像の鮮明化	画像を鮮明にするImage Enhance Visual Editorテンプレートを使用して、PDFファイルに含まれる画像を補正します。	5クリック ジョブをインポート、Image Enhance Visual Editorを起動、テンプレートを選択、保存と終了、印刷。	1クリック ジョブを送信
プリフライト	Fiery Preflightを使用して、ジョブの検査とトラブルシューティングを行います。レポートを生成し、それを指定の受信者に自動的にEメールで送信します。	12クリック以上 ジョブをインポート、Fiery Preflightを起動、テンプレートを選択、プリフライト、PDFレポートを保存（これに加え、手動でレポートをEメールにより送信するために必要な手順）。	1クリック ジョブを送信
名刺	Fiery Imposeテンプレートを使用して、ギャングアップ反復レイアウトで名刺の面付けを行います。	8クリック ジョブをインポート、Fiery Imposeを起動、Imposeテンプレートを選択、保存、印刷。	1クリック ジョブを送信
PDFフォームの処理	スクリプトを使用して、PDFフォームの顧客データを、サードパーティ製アプリケーションによって結合します。完了後、ジョブの処理を再開し、送信して印刷します。	18クリック Adobe® Acrobat® Proでフォームを開く、フォームツールを選択、顧客データをインポート、PDFを保存、Fiery Command WorkStation®でインポート、プリセットを選択、印刷。	1クリック ジョブを送信
片面ブックレット	奇数ページごとにブランクページを挿入して、片面ブックレットとして面付けを行います。	13クリック ジョブをインポート、Fiery Imposeを起動、すべてのページを選択、ブランクページを挿入、保存、印刷。	1クリック ジョブを送信
ジョブタイプに基づくルーティング	さまざまなタイプからなる複数のジョブを一連のプリフライトチェックに通すことによって処理し、適合基準に対する合格/不合格に基づいて各種のワークフローにルーティングします。	33クリック ジョブをインポート、最初のジョブを選択、Fiery Imposeを起動、Imposeテンプレートを選択、プリセットを選択、印刷、2番目のジョブを選択、Fiery Imposeを起動、Imposeテンプレートを選択、プリセットを選択、印刷、3番目のジョブを選択、Fiery Imposeを起動、Imposeテンプレートを選択、プリセットを選択、印刷。	1クリック ジョブを送信
複数ジョブの統合	JobFlowのジョブチケットを使用して複数のファイルを1つのジョブに統合し、ファイルの順序を定義します。自動的に章をマークし、その間にブックマークを設定することで、Fiery JobMaster™でのタブ挿入に向けてジョブを準備します。	37クリック Fiery Command WorkStation内のすべてのジョブをインポート、最初のジョブをFiery JobMasterで開く、残りのファイルを1つずつ選択することによってページを挿入し、統合ファイルを作成。章開始のページを手動で選択、タブを挿入、保存と終了、印刷。	1クリック ジョブを送信 + オプションの11クリック（Fiery JobMasterでのタブ挿入）
完全マッチの収集	指定ページ数に達したときにジョブをリリースできます。	33クリック Fiery Command WorkStationに3枚の名刺をインポート、最初のジョブをFiery Imposeで開く、残る2枚の名刺からページを挿入。3枚の名刺が列状に並ぶような面付けテンプレートを作成。保存と終了、印刷。	1クリック ジョブを送信

最適なバージョンを見つけましょう

無償版のFiery JobFlow Baseと有償版のFiery JobFlowを左右に並べて比較し、各バージョンで利用できる機能の概要を示しています。

ワークフロー手順	機能	Fiery JobFlow Base	Fiery JobFlow
ジョブの送信	場所	●	●
画像の拡大	AIによる画像の拡大縮小	—	●
PDFへの変換	変換	●	●
ページの分割、削除、または抽出	ページ	●	●
画質の向上	高品位画像処理	●	●
合格/不合格のルールによってトリガーされるEメール通知	カスタマイズ可能なルール	●	●
ファイルのプリフライト（Fieryテクノロジー）*	Fiery Preflight	●	●
ジョブレイアウトの面付け**	面付け	●	●
完全マッチの収集	取得	●	●
ルールベースのワークフローの実装	カスタマイズ可能なルール	—	●
ファイルのプリフライト（Enfocus PitStopテクノロジー）	プリフライト	—	●
ファイルの修正（Enfocus PitStopテクノロジー）	修正	—	●
サードパーティ製ファイル処理ソリューションへの接続	修正	—	●
ジョブの承認 — 内部および外部のレビューアー	承認	—	●
Fieryの予備出力先の指定	代替プリンターへのジョブ送信	—	●
ジョブのアーカイブ	カスタマイズ可能なルールと場所	●	●
ジョブの出力	場所	●	●

* Fiery Preflightモジュールには、Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition, Fiery Graphics Arts Pro Package、またはFiery Automation Packageのライセンスが必要です。
** 面付けモジュールには、Fiery Imposeライセンスが必要です。

Fiery JobFlowの受賞歴と賛辞



2019年度Product of the Year
Specialty Graphic Imaging Association (SGIA) のソフトウェア — ワークフロー/MIS/顧客関係管理部門で2019年度Product of the Year賞を受賞しました。



2016年度Reader’s Choice Top Product
プロダクション自動化ソフトウェア部門で2016年度Printing New Readers’ Choice Top Product賞を受賞しました。



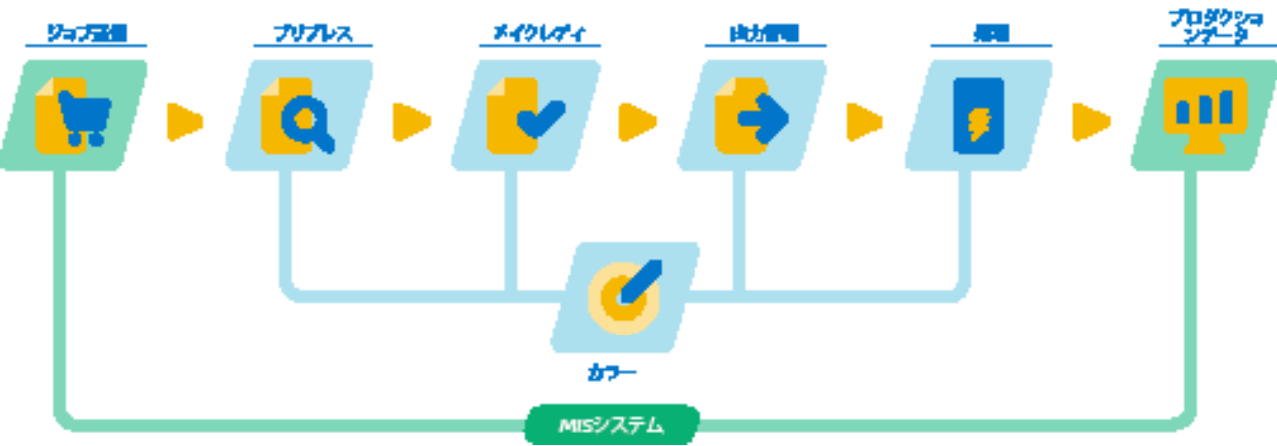
自動化は本当にこれほど簡単ですか？

○。次の例は、手動作業をFiery JobFlowの自動化されたワークフローとどのように置き換えられるかを示しています。回避できる潜在的問題はいくつあるか、省略できる手動操作はいくつあるかに注目してください。Fiery JobFlowが備えるシンブルなインターフェイスに隠されたパワフルな機能を活用することで、生産の迅速化と生産能力の拡大を推し進め、非効率的な作業を削減できることをご確認ください。

作業の流れ	手動による作業	Fiery JobFlowによる自動化
見積り依頼と承認	顧客からジョブの見積り依頼が届く。手動でファイルを検査して、ファイルの印刷準備が整っているか、必要な要素がそろっているかを確認。	Fiery Preflightモジュールを使用してファイルの準備状況を自動的に検査し、ファイル準備が必要な量に基づいて正確な見積りを作成。
顧客からファイル入手	ソースファイルがWebやEメールなどの媒体で送られる。そのファイルを手動でダウンロードして適切なフォルダーに保存。Fiery Command WorkStationにファイルをインポートし、印刷ジョブのセットアップを行う。ソースファイルはMISまたはWeb印刷システムで作成されたジョブチケットに添付する。	効率的なジョブ送信を可能にするFiery JobFlowの場所機能でファイル管理体制を構築。顧客がジョブに適切なワークフローを自動的に適用し、確認と処理を行えるようアクセス権を与える。
プリプレス工程でのファイルの検査と準備	PDF以外のファイルをPDF形式に変換する。ファイルの印刷準備が整っていることを確認したら、プリフライトチェックを実行してファイルを検査し、潜在的な問題を特定。PDFレベルで修正を行うか、作成元アプリケーションでファイルを開いて修正する。その後、必要に応じてPDF形式に変換し直す。	頻繁に使うジョブタイプをあらかじめ定義されたワークフローに送信する。変換、FieryPreflight、プリフライト、修正、高品位画像処理モジュールを使用して変換、検査、修正のプロセスを完全に自動化。
ジョブを承認します	顧客の要求に基づいてジョブをセットアップした後、プリプレスオペレーターが承認用にハードブルーフまたはソフトブルーフを提供。カスタマーサービス担当者は顧客にブルーフを送り、さらにやり取りを進めて承認を得る。	特定の処理段階でFiery JobFlowによって、確認・承認用にソフトブルーフのリンク付きEメールが顧客に自動送信される。
ファイルの面付けを行い 希望のレイアウトで印刷	作成元アプリケーションまたは面付けソフトウェアを使用してジョブの面付けを行い、使用する用紙に最適のレイアウトを完成させる。ステーブル、タブ、とじ方法などの仕上げオプションを適切に設定し、印刷用に送信。	面付けモジュールを使用して、デフォルトテンプレートまたはユーザーが作成したカスタムテンプレートを選択し、2〜3回のクリックでジョブの面付けを完了する。追加の仕上げオプションを使用する場合はFieryサーバープリセットを含める。

Fiery Workflow Suite

Fiery JobFlowはFiery Workflow Suiteの一部として提供されています。Fiery Workflow Suiteは、生産性を新たな次元に導く、ジョブ送信から出力までの印刷プロセスを簡素化および自動化する包括的なツールセットです。詳しくは、fiery.com/fieryworkflowsuiteをご覧ください。



技術仕様

最小要件

最小要件については、solutions.fierey.com/JobFlow/specificationsをご確認ください。

対応プリンター

Fiery JobFlowは、System 9 Release 2以降のすべての外部Fieryサーバーと一部の組み込みFieryサーバー、およびFiery Central v2.0 (またはそれ以降) のプリンターグループにジョブを送信できます。

サポートおよびメンテナンス

Fiery JobFlowには1年間のソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約 (SMSA) が付属しています。SMSAにより、お客様は最新のアップデートとアップグレードをご利用いただけます。

また、電話またはEメールでテクニカルサポートを受けることができます。無償版のFiery JobFlow Baseの場合は、Fiery JobFlowユーザーフォーラムからのみサポートを受けることができます。

インストール

Fiery Software Managerを使用してFiery JobFlowをダウンロードし、インストールします。Fiery JobFlow Baseは、FS200 Pro以降で稼働する外部Fieryサーバーにプリインストールされているほか、オプションのFiery Productivity PackageまたはFiery Automation Package経由で、多くの組み込みFieryサーバーでもお使いいただけます。

このアプリケーションは、Windowsコンピューターにインストールすると、Fiery JobFlowサーバーとして動作します。インストールが成功すると、デスクトップ上のショートカットまたは任意のブラウザーからJobFlowにアクセスできるようになります。



Fiery JobFlowの入手

Fiery JobFlowによる自動化は、より素早く、より簡単なプロダクションを実現します。
詳細については、fiery.com/jobflowをご覧ください。Fiery販売店にお問い合わせください。

Fiery JobFlowを無料でお試してください

Fiery JobFlowの無料トライアル版については、solutions.fieri.com/jobflow/freetrial30をご覧ください。



詳しくはwww.fieri.comをご覧ください。

Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with Fiery, LLC products and services.

ColorGuard, ColorRight, Command WorkStation, ColorWise, Fiery, the Fiery logo, Fiery Compose, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery Edge, Fiery Essential, Fiery HyperRIP, Fiery Impose, Fiery Impress, Fiery ImageViewer, Fiery Intensify, Fiery JobExpert, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Prep-it, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery TrueBrand, FreeForm, MicroPress, IQ, PrintMe, RIPChips, RIP-While-Print, Spot-On, Spot Pro, and WebTools are trademarks or registered trademarks of Fiery, LLC and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries. All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners and are hereby acknowledged.

© 2023 FIERY, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

FTL_046.09.23_JP